

辺野古土砂北九州

発行…2026年 8 月号・No.73



総会を終えて、記念写真を撮りました。

《目次》

【第12回定期総会】議案はすべて可決されました……………	2ページ
総会へ、みなさんから寄せられたコメント……………	4ページ
新年度の活動方針・新役員体制……………	6 ページ
玉城デニー後援会にカンパを!! ……………	6 ページ
憲法は活きているか……………	8ページ

写真…八記久美子・藤堂均（敬称略）



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

辺野古土砂ストップ北九州

第12回定期総会・報告

議案はすべて承認、新しい年度がスタート

《総会参加者9名+議決書61通 合計70票による議決》

議案	承認	保留	不承認
活動報告	69	1	0
会計報告・監査報告	69	1	0
新年度活動方針	69	1	0
新年度予算	69	1	0
新役員体制	69	1	0

■総会の成立について…当会の規約では、《世話人が会員への総会参加を働きかけたうえで、実際の参加者と寄せられた議決書を持って、総会の成立とする》となっています。

総会参加者は昨年より少なかったのですが、ハガキでの議決書をお寄せくださった方が増えて、昨年より多くの皆さんに議決に加わっていただきました。また、たくさんのコメントもお寄せいただきました。ありがとうございました。

総会1部はDVD「続・水どう宝」の上映でした。沖縄テレビが制作、2024年に放送されたものです。



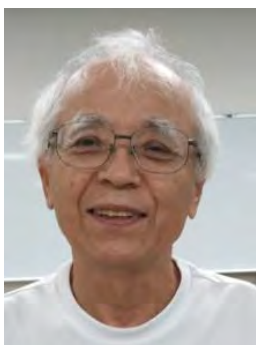
右上 ビデオの一画面。米軍基地から流出したPFOS（有害物質）が母体よりも胎児により多くの影響を及ぼすことを訴える妊婦さん。

左 画面に見入る総会参加者

総会 2 部では、議案が順次提案され、ハガキで寄せられた議決書と合わせて会員の皆さんから承認されました。



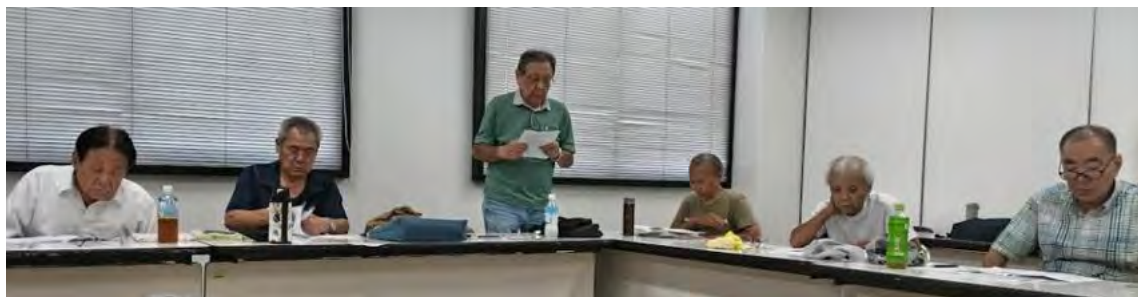
司会 松本さん



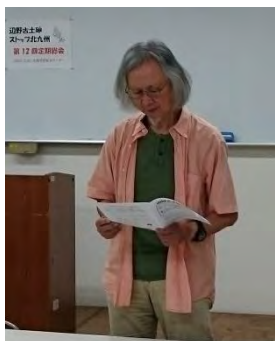
議長 小田さん



開会挨拶 南川さん



この一年の情勢を報告中の藤堂さん



この一年の活動を振り返って報告する宗吉さん



会計決算報告と次年度の予算案を提案した大野さん



会計監査報告を代読する高岡さん



新年度の活動方針を提案した八記さん



みなさん真剣に聞き入っていました。

総会へのコメント、ありがとうございました

○理不尽な国の仕打ちがますます強まるなか、活動も困難を極めると思いますが、支援の力もないまま申し訳なく思いつつ皆様の御健闘お祈り致します。

○お世話になります。よろしくお願い致します。

○総会参加のみなさん、連日ご苦労さまです。総会には、出席のつもりでいましたが、所用のため委任いたします。実行委員会の一員でもある「平和のための戦争展」には第1回展より参加し、写真で見る平和運動を中心に展示準備中です。沖縄へは4度めの渡航しました

○辺野古での同志社国際高校生の死亡事故を「利用」して、学校教育の平和教育に対して不当な圧力がかけられていることに怒りを感じます。また今回の沖縄県知事選挙でもこの件が「利用」されるのではないかと危惧しています。デニー知事再選のために自分にできることをやる所存です。

○いつもお便りありがとうございます。先日の古賀議員の報告とても関心をもちまして、友人に渡してしまい、私の手もとになくなりました。もっと多くの友人に渡したいと思いますので、もし手もとに残っているようでしたら送っていただきたいです。外国の人から”憲法9条”を守れと云われて日本人でどれだけの人が9条を理解しているかもっと9条を広め理解をしてほしいと思います。

○総会の参加はできません。会報は、いつも読んでいます。たくさんの取り組みを読んでいます。元気でがんばりましょうね。

○団塊の世代が高齢化し今まで頑張って来られた人たちも思うように動けない状況になってきているのではと危惧しています。若い世代にどうつながかが問われているのでは・・・

○ねばり強く頑張っておられて、本当に感謝しております。これからもごいっしょに頑張りましょう。宜しくお願いします。

○「日に日に世界が悪くなる」そんな毎日ですが、「落ちこまないで、あきらめないで」歩いていきましょう。

○毎号の機関誌を読み、皆様方のご奮斗に敬意を表します。デニー知事の勝利を心から願っています。

○同志社高校の事故に対する、政府・文科省・マスコミの対応に萎縮されないようにしないといけませんね。

○多彩な活動の継続に敬意を表します。辺野古事故は痛ましいことですが、これを使って平和教育攻撃をする国に怒りを覚えます。総会の成功に期待します。

○辺野古の問題を忘れず、平和と対話を大切にするみなさんの活動に心から敬意を表します。

○お疲れ様です。 もっと多くの方に知ってほしいですね。

○すでに他の会議が入ってしまして参加できません。悪しからずお許し下さい。

○辺野古の事故で、文科省が平和教育を政治活動だと認定し驚きました。平和教育が萎縮しなければいいがと思っています。

○決算の事務の為行けません。ご了承下さい。みなさま、お身体をご自愛の程を。

○いつも会報、ありがとうございます。

○いつも会報を有難うございます。

○いつも会報をありがとうございます。貴重な情報源です。後ろからただついていっていますが、気持ちは横につらなっているつもりです。

○88才直前、10日まえに救急車で労災病院に入院しました。会報は読んでいますが、字をよく書けません。政府に負けず、がんばりましょう。

○総会に参加できず、残念です。

○日頃の活動お疲れ様です。応援しています。玉城デニー知事の再選を心から願っています。

○今年、東京から入会しました。会報がとても分かり易くて読み易いのでうれしいです。後から気が付いたのですが、私は北九州生まれで6才まで居ました。その後は訪れていませんが、懐かしい地名がありますね。皆様どうぞお元気で。

○視力が見えなくなりましたので終了いたします。

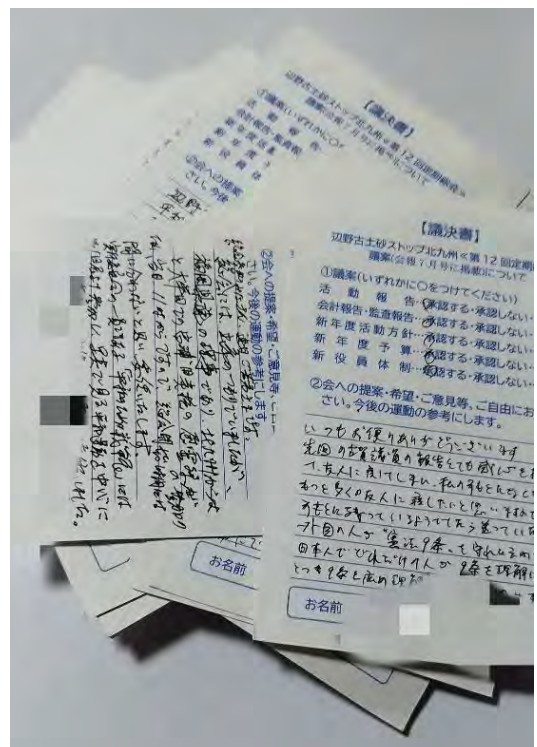
○拙い私の文章に「校正」の化粧をしていただき、美くなりました。このチャンスをいただき感謝です。ありがとうございます。

○沖縄から日本からアメリカ軍は撤退することを強くのぞむ。平和憲法を守ろう。

○いつも会費を納めるだけの会員で申しわけありません。今後参加出来る行動には参加する努力をします。

○活動お疲れ様です。毎月楽しみにしています。戦争に前のめりの高市政権に抗う会の存在意義が増々高まっていると思います。暑い中、皆様方御体御自愛下さい。いつも思いますが、メールで充分です。もったいない。

○前回の会報に掲載された、井下顕弁護士の講演記事、とても勉強になりました。ありがとうございました。



みなさんから寄せられたハガキ

新年度の活動方針

- ・土砂全協の仲間と力を合わせ、辺野古新基地建設ストップの運動をすすめます。
- ・辺野古新基地建設に反対する玉城デニー県知事を支持します。
- ・軍事化に反対する各地の団体とつながり、学び、行動します。
- ・毎月の小倉駅前宣伝を行います。
- ・講演会・学習会・上映会(映画・DVD)を行います。
- ・情報提供の場である「会報」の定期発行を目指します。
- ・各種の取り組みを通じて、会員を増やします。
- ・年度内の会費納入を働きかけます(会計年度のめは4月30日です)。

新役員体制

○共同代表…小田恭司・南川健一・三輪幸子 ※五十音順

○事務局長…八記久美子

○事務局次長…藤堂 均

○財政係…大野保徳

○世話人…松本秀樹・宗吉信

○顧問…天久 泰(弁護士)

○会計監査…後藤尚子

※世話人は全員で8名です。
それぞれの役を、1年間頑張ります。

※顧問と会計監査のお2人には、今年もお世話になります。よろしくお願いします。

玉城デニー後援会にカンパを!!

辺野古土砂ストップ北九州では、辺野古新基地建設反対の立場を貫いている玉城デニー沖縄県知事を支持することを活動方針に掲げ、総会において会員のみなさんの承認を得ました。玉城知事は現在2期目です。来る8月27日に沖縄県知事選挙告示、9月13日に投票となっています。「平和で誇りある沖縄の実現」を目指す玉城デニーさんに引き続き県政を担ってもらうために、会員のみなさんの応援をよろしくお願いします。

沖縄に直接応援に駆け付けことができれば一番いいのですが、カンパなら遠くからでもできる応援です。



玉城デニー後援会ホームページより

玉城デニー後援会の活動は、みなさまからのご寄附により支えられています。

頂きました寄附は玉城デニーの政治活動、事務所運営費等にご活用させていただきます。ご寄附の場合は金額に指定はございません。可能な範囲でのご協力を頂ければ幸いです。

なお、お一人あたりのご寄付上限額は 150 万円までとなります。

政治団体への寄附は政治資金規正法による制限があります。下記項目へ同意の上、ご寄附をお願いいたします。

- 1.寄附は個人の方からのみ受け付けており、団体・法人からは禁止されております。
- 2.個人の方からのご寄附（個人献金）はお一人年間 **150 万円**が限度額となっております。
- 3.寄附は日本国籍を持っている方に限ります。
- 4.匿名による寄附は禁止されています。寄附はお申込まいただいたご本人からのご寄附に限ります。

※上記 1～4 について、事実と異なる寄附がなされた場合、寄附金は国庫に帰属します。

5.未成年によるご寄附は受け付けておりません。

6.年間 50,000 円を超える寄附（50,001 円以上）、またはそれ以下であっても寄附金控除を受けることを希望する場合には、「寄附年月日・金額・氏名・住所・職業」が公表されます。

7.寄附金の返金は致しかねます。

お振込先 ゆうちょ銀行

(総合口座)【記号】17060【番号】18756331



※辺野古土砂ストップ北九州より

せっかくの寄付金が国庫に持っていかれた、ということがないように、上記項目をご確認ください。

政治資金として正確に処理するため、振込用紙には必ず、お名前・ご住所・職業・電話番号のご記入をお願いします。

玉城デニー後援会のホームページは

<https://tamakidenny.com/> です。ゆうちょ銀行以外の振込先の案内もあります。

訂正

この会報に同封している「本土からデニーさん応援リーフレット」の6ページに「**税収額は九州一**」と書かれていますが、正しくは「**税収額の伸びは九州一**」の間違いです。

憲法は活きているか

世話人 藤堂 均

憲法をないがしろにして、歴代の自民党政権は権威主義・国家主義・軍事大国化を進めてきましたが、高市政権になってその傾向が一層ひどくなっています。憲法にかかわることのいくつかをここで、取り上げてみました。

国は国民を守らない

7月28日に発生した熊本地震は最大震度7の巨大地震で、多くの人々が避難生活を余儀なくされています。ニュースでは体育館の床に、囲いもなく雑魚寝状態の避難者の様子が写し出されていました。毎年のように国内のどこかで大きな地震があり、台風や水害といった気象災害にも頻繁に見舞われるこの国で、相変わらずの雑魚寝避難です。囲いもなくプライバシーは守られず、ホコリ舞う床に横たわって、支給される食糧は菓子パンと水。政府は熊本に新型ミサイルは設置しましたが、避難者に必要なものは届けようとしません。憲法第二十五条の「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」が忘れ去られています。これが「先進国・日本」の実態です。



台湾



韓国



日本



熊本に配備された12式地对艦誘導弾能力向上型

政府は「台湾有事」に備えて沖縄県先島諸島の住民や観光客の避難計画を策定しています。避難計画とはいいますが、政府の本音は戦闘の足手まといになるので立ち退かせ

ようということです。福岡県だけでも4万7千人を受け入れ、1泊3食付き7千円の予算でホテル・旅館に宿泊する手はずだそうです。福岡県では素泊まりでさえ1万2千円が平均的な相場だそうで、とても引き受ける宿泊施設はないでしょう。結局、体育館の床で雑魚寝というのがオチではないでしょうか。

自然災害は人の力では防ぎきれないものがありますが、武力衝突は外交によって防ぐことができます。いたずらに「台湾有事」を騒ぎ立てて危機をあおるよりも外交努力をすることが大事です。高市首相は「大変なことが起きたときに台湾にいる日本人や米国人を救いに行かなければいけない」と話しています。台湾の人たちのことは全く眼中にないようです。もし中国が台湾に武力をふるえば台湾から大勢の避難者が脱出するでしょう。当然、台湾から最も近い先島諸島へは多くの難民がやってきます。かりに島民の避難がうまくいったとしても、台湾の人たちが避難してくれば、非戦闘員の人が入れ替わったということにとどまらず、收拾がつかない事態となります。

高市首相は「米軍が攻撃を受けたときに日本が何もせずに逃げ帰るところで日米同盟がつぶれる」（ママ）とも話しています。日本国憲法は「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」となっているのだから、武力紛争の場合からは堂々と立ち去ればいいのです。それで日米同盟がつぶれるなら大いに結構ではありませんか。同盟相手の憲法を尊重しないような国ならさっさと手を切るべきです。

中国には、「武力で台湾を制圧しようとするれば、とんでもない数の難民が日本に来ることになり、困るから、武力行使をしないように」と正面から申し入れれば、中国から内政干渉と言われることもなく、台湾の人たちの平穏な暮らしが続くことに寄与できるのでないでしょうか。

国旗損壊罪

国旗の損壊等の処罰に関する法律が、8月13日から施行されます。表現の自由や思想・信条の自由を侵すこと、新しく罪を設ける必要性（立法事実）がないなどから、多くの憲法学者や刑法学者も反対しています。

公共のものや、他人のものを損壊すれば器物損壊罪に問えるのだから新しく罪を設ける必要性はありません。あえてこの法律を作るのは、自分の所有物であっても国旗を加工や損壊する表現行為を処罰しようというものにほかなりません。他人のものを壊す器物損壊罪は3年以下の拘禁刑または30万円以下の罰金となっていますが、国旗損壊罪は2年以下の拘禁刑または20万円以下の罰金の罰金となっていることからあきらかです。

この法律を作った理由というのが「人に著しく不快又は嫌悪の情を催させるような方法により公然と国旗を損壊し、除去し、又は汚損する行為についての処罰規定を設

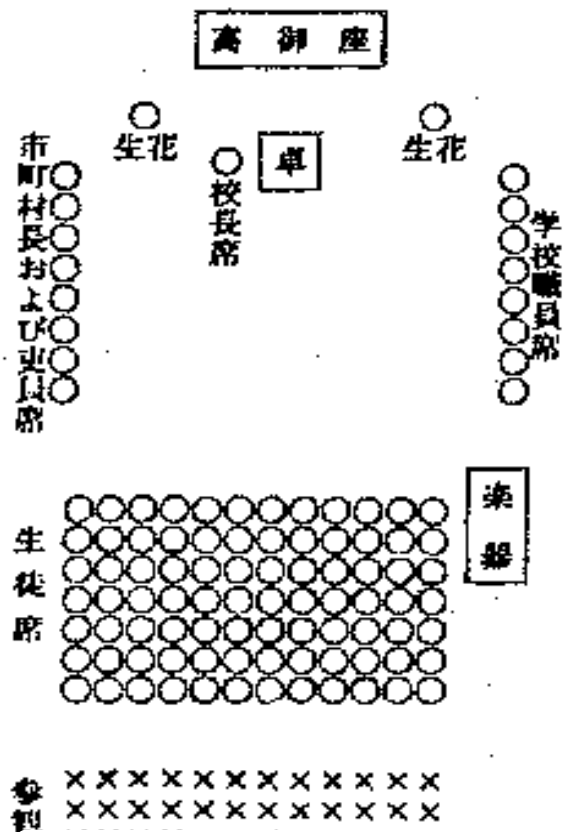
ける必要がある。」というものです。日の丸が侵略と植民地支配のシンボルであったこと、今また、外国人を排斥するヘイト活動のシンボルになっていることから、日の丸そのものに著しく不快又は嫌悪の情を催す人が少なからずいます。評価の別れることについて、一方だけを処罰をもって抑圧しようというのはまさに思想信条による差別です。

高市首相がトランプ大統領と日の丸と星条旗が並んだところを歩いていた時、高市首相が日米両国旗並んだところで立ち止まって礼をしていたため、トランプ大統領においていかれるという見苦しいシーンがありました。ちなみに安倍元首相はサミットの際、立ち並ぶ参加国各国旗の前を通るとき、日の丸の前では一礼しましたが、他国旗には目もくれず通り過ぎました。学校の卒業式・入学式では、壇上に上がった校長が日の丸に一礼します。民主党政権時代、演壇に上がる際に日の丸に一礼しない閣僚がひどくバッシングされたことがありました。いつから日の丸に礼をするようになったのでしょうか。

太平洋戦争開戦直前の1941年に当時の文部省が制定した「礼法要項」というものがあります。これには、「軍旗・軍艦旗には敬礼を行ふ」とはなっていますが、国旗に礼をするなどとは書いていません。むしろ礼法要項の解説書には、「(国旗を)掲揚する場合、国歌を歌ったり最敬礼や敬礼をしないのが正式です」と記されています。

戦後、日の丸はGHQによって掲揚が禁止されていた時期がありました。その後、掲揚の許可制を経て、1949年に全面解禁されました。この時までなかった、日の丸に頭を下げるということが、いつどのように始まったのかは調べてもわかりませんでした。1950年、文部大臣に就任した天野貞祐は、学校で日の丸を掲げ、君が代の斉唱を求める談話を発表します。これを境に全国の学校に日の丸と君が代が持ち込まれ始めました。入学式・卒業式では正面壇上の壁面に日の丸が掲げられることにな

ります。ここはかつて、高御座（御真影＝天皇の写真を置くところ）が置かれたところでした。登壇した校長が、御真影があった時のように日の丸に頭をさげたということは想像に難くありません。祝辞を述べるために続いて登壇する来賓も校長の所作に倣ったこ



御真影があったころの卒業式式場図

とでしょう。こうして、日の丸に頭を下げるものが広まったのではないかと思います。御真影があった場所を占拠して復活した日の丸は今、愛国心を押し付け、権威主義・国家主義を強化する道具として、かつての「御真影」と同様の役割をはたそうとしているといえます。損壊すれば罰せられるということで「国旗」は今より「社会的に格上げ」され、教育現場での敬意の押し付けや、錦の御旗としてヘイト運動をつけあがらせることを危惧します。

このような悪法は何としても廃止せねばなりません。

皇室典範

皇族数減少への対応のため、女性皇族が婚姻後も残る等を目的としていたはずの皇室典範「改正」が、旧皇族から男子を養子に迎えることができることまで決められてしまいました。仮に旧宮家のA氏が天皇の娘と結婚してもA氏もその子も皇族ではなく、一方で同じA氏が三笠宮寛仁親王妃である麻生太郎氏の妹の養子となった場合、その子には皇位継承権があることになります。「総意（ソウイ）」より尊重されたのは「麻生意（アソウイ）」でした。麻生一族が天皇の外戚になる布石を打った「改正」です。皇位継承権を男系男子とすることに執着するのは、男尊女卑がしみついているというだけでなく、改憲のはてに、かつてのように天皇を軍隊の頂点である大元帥としてすえようとしているのでしょうか。

今年6月、天皇夫婦がオランダとベルギーを公式訪問しました。両国とも国王の跡継ぎは女性です。両国を選んだのは女性天皇への道を開くアピールとも受け取れます。上皇や、その意を継いだ現天皇は、憲法の平和主義に依拠することで天皇制の命脈を保とうとしてきました。さらに女性天皇への道が開ければ憲法精神により近づき、天皇制の土台の強度は増すでしょう。一部のリベラルな立場の人たちからも支持が得られます。しかし、世襲という点で、天皇制は差別を禁じ平等を重んじる憲法の求めるものをクリアできないことを忘れないようにしたいものです。

平和のための戦争展

8月28日(金)・29日(土)・30日(日)

10時～18時(最終日16時)

黒崎コムシティ(八幡西区黒崎/JR 黒崎駅隣)
私たち、辺野古土砂ストップ北九州も

「キラキラ輝き続ける日本国憲法を」をテーマに
出展します

《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 8月14日(金)…《会報発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 8月22日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》17:00～

この日は、木村草太さんの講演会があるため、開始時間を遅くしています。

※当日が高温の場合、街頭宣伝を中止にすることが考えられます。参加予定の方は、下記に電話確認をお願いします。

- 8月26日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 8月28日(金)～8月30日(日)…《平和のための戦争展》 黒崎コムシティ
- 9月09日(水)…《会報発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 9月26日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～
- 9月30日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室

編集後悔

◆会報の編集を回り持ちですることになり、初めて本誌の編集をした。原稿の依頼という最初に取り組むべきことを忘れるという大失態😓

◆穴を埋めるべく、自分で原稿を書く羽目になった😓 (と)



「辺野古土砂ストップ北九州」への入会は

年会費(個人 1000 円・団体 3000 円)です。

カンパ熱烈大歓迎!

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【財政・入会・退会に関するお問い合わせは】

090-4482-0043 大野保徳(財政担当)まで。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。ご了承下さい。



《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…kanpanerura888k@gmail.com

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

※住所は封筒に記載しています

2026 年 8 月 14 日発行